平成 31 年 11 月 27 日 (火) 発行:特定非営利活動法人 名古屋市精神障害者家族会連合会 会 長 堀田 TEL/FAX (052) 846-5576 NO. 565 号

神戸新聞 2018年11月27日 朝刊

マ中

. 参 加



基調講演する山田浩雅愛知県立大准教授=神戸市中央区

発症が多く、誰でもかかりうる」として、 知県立大学の山田浩雅准教授が「思春期の から約1500人が参加。 基調講演では愛 の神戸ポートピアホテルで始まった。 ねっと兵庫大会)」が26日、 国精神保健福祉家族大会in兵庫 精神障害者や家族、支援者らによる 神戸で家族大会 神戸市中央区 150Ò (みんな 全

学校で正しい知識を教える重要性を訴え

摘。1970年代初めに「適 る」と記載されていたと指

(広畑千春

病気予防や対処法、学校で指導を

ば、保護者も教員も本人も、 の特性を学んでいなけれ 体がなくなったと紹介し 相談したりする「メンタル う」と説明。6歳から精神 まま症状を悪化させてしま 状況や対処法が分からない 症状は一般的なため「病気 偏見の源泉」と批判した。 思や精神障害者への差別・ たが、78年度以降は記述自 切な理解が必要」と変わっ 疾患を学んでいる豪州など 「教えないことが、精神疾 さらに、不安などの初期

≪活気に満ちた兵庫大会の感想≫

26 日、27 日に開催された兵庫大会は、延べ 2500 人が参加し ました。本條理事長は、精神障害者障害者の短時間雇用に見 直し、雇用促進に触れる中で大阪大会の藤井勝則氏が繰り返 した「運動は裏切らない」「私も声を挙げます」「皆さんも一 緒に声合挙げましょう!!」と呼びかけました。また、奥田理 事は、交通運賃割引全国運動推進プロジェクトチーム座長の 立場から、4年間の成果と教訓を活かし「各地方で交通事業 者に粘り強く働きかけていこう」と「交通運賃割引実現に向 けたアピール(案)を朗読。壇上に横断幕を掲げたみんなね っと理事、参加者全員で「頑張ろう!! | を三唱するなど、近 年にない、活気に溢れた大会となりました。来年(11月7日・ 8日)は、愛知県刈谷市で開催されます。みんなで力を合わ せて愛知大会を成功させましょう。(名家連事務局:堀場)

の同意なく優生手術ができ に関する教科書の記述につ (みんなねっと)と兵庫

あれば、 で、就労など六つの分科会 のでは」と力を込めた。 の苦しさに気付けたかもし 状があった娘を自死で失っ 性(72)は、拒食症やうつ症 27日には神戸国際会議場 救われる命もある 学校で学ぶ機会が 「知識があれば娘

感動的だった糸川講演

・脳は心の一部(尊厳や自尊心は 脳ではない)・薬は脳を治療し、物 語は魂を癒す。・腑に落ちる物語が 回復をもたらす。

薬だけに頼らない、心に働きかけ る(認知、安心、歓び)大切さ…説 得力、納得感に心満たされた講演 内容でした。みんなねっと誌に掲 載されます。楽しみにしましょう。

講演を聴いた姫路市の女